

鋁工業指数参考図表集
(2021年6月速報)

2021年7月30日

經濟解析室

URL : <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

2021年6月の鉱工業指数(速報)各指数の状況

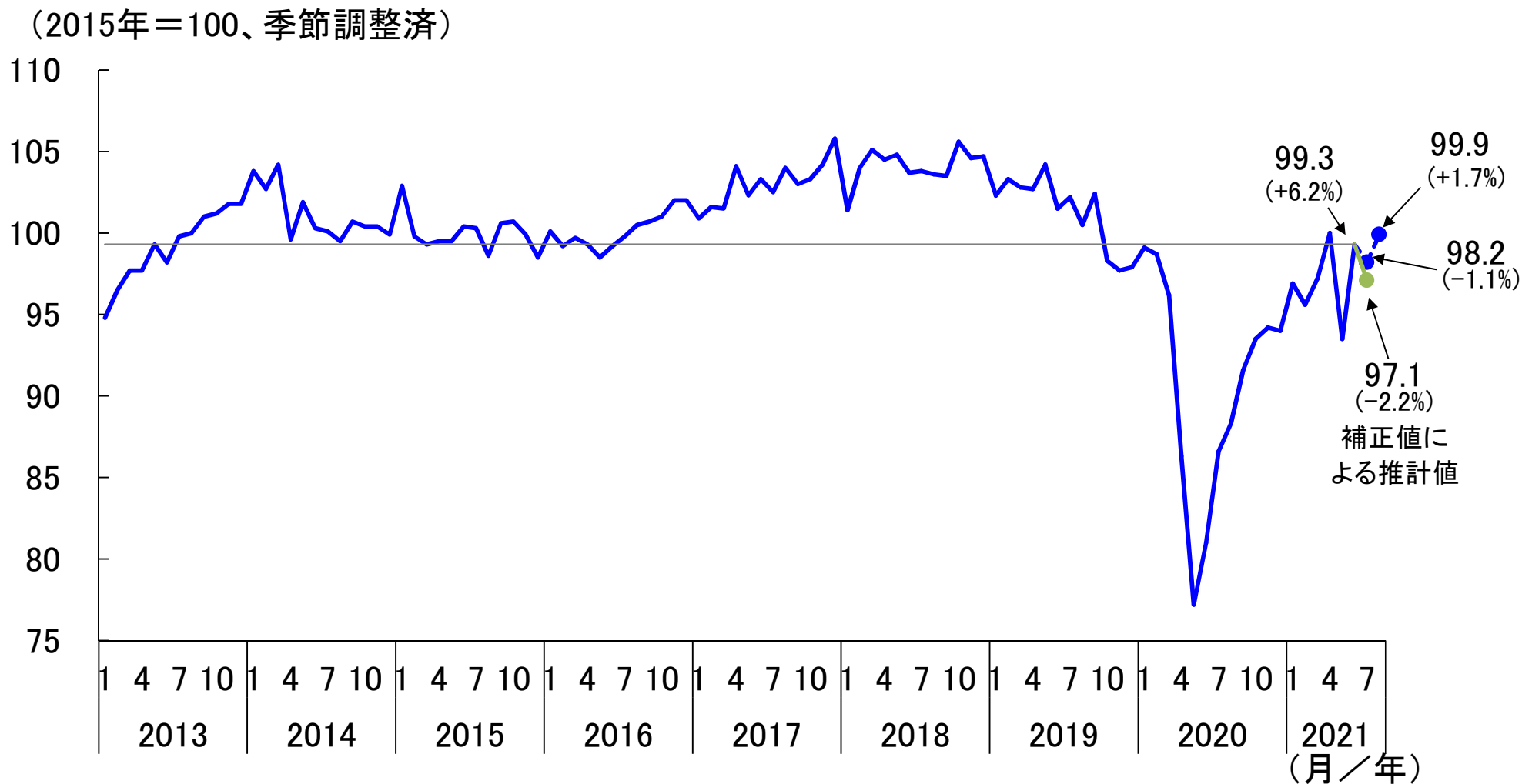
生産・出荷・在庫・在庫率指数

月次	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	99.3	96.3	95.9	108.5
前月比	6.2%	4.3%	2.3%	-0.3%
指数水準	2021. 4 100. 0以来 I 2017. 12 105. 8 II 2018. 10 105. 6 III 2018. 3 105. 1	2021. 4 97. 7以来 I 2014. 3 105. 7 II 2017. 12 105. 4 III 2014. 1, 2018. 4, 10 104. 4	2020. 12 96. 0以来 I 2020. 1 105. 9 II 2020. 3, 4 105. 1 III 2019. 6, 2020. 2 104. 4	2021. 4 107. 4以来 ①2014. 3 89. 1 ②2013. 11 90. 8 ③2014. 1 91. 8
前月比の動き	2か月ぶり+ (2021.4以来)	2か月ぶり+ (2021.4以来)	3か月ぶり+ (2021.3以来)	2か月ぶり- (2021.4以来)
前月比幅	2020. 7 6. 9%以来 I 2020. 7 6. 9% II 2021. 6 6. 2% III 2020. 6 4. 9%	2020. 7 5. 3%以来 I 2020. 6 6. 9% II 2020. 7 5. 3% III 2021. 6 4. 3%	2018. 3 2. 6%以来 I 2017. 10 2. 9% II 2018. 3 2. 6% III 2014. 5 2. 4%	2021. 4 -2. 4%以来 ①2020. 6 -8. 1% ②2020. 7 -7. 6% ③2021. 1 -4. 9%
前年同月比(原指数)	22.6%(101.4)	18.7%(98.4)	-4.8%(96.6)	-21.5%(107.8)
前年同月比の動き	4か月連続+ (2021.3~当月)	4か月連続+ (2021.3~当月)	14か月連続- (2020.5~当月)	9か月連続- (2020.10~当月)
前年同月比幅	2015年基準最高水準 I 2021. 6 22. 6% II 2021. 5 21. 1% III 2021. 4 15. 8%	2021. 5 21. 5%以来 I 2021. 5 21. 5% II 2021. 6 18. 7% III 2021. 4 16. 2%	2021. 5 -8. 7%以来 ①2021. 1 -10. 2% ②2021. 3, 4 -9. 8% ③2021. 2 -9. 5%	2021. 5 -27. 7%以来 ①2021. 5 -27. 7% ②2021. 4 -21. 9% ③2021. 6 -21. 5%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

鉱工業生産指数の動向と先行き

・ 2021年6月の鉱工業生産指数は、99.3(前月比6.2%)と2か月ぶりの上昇。



(注) 鉱工業指数 (IIP) とは、月々の鉱工業の生産、出荷、在庫等を基準年(現在は、2015年)の12か月平均=100として指数化したもので、事業所の生産活動、製品の需給動向など鉱工業全体の動きを示す代表的な指標。

(注) 補正值は、製造工業生産予測指数がもつ傾向的な部分を修正し、実際の鉱工業指数の動きをより適切に把握できるように試算したものです。

2021年6月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目（業種別）

・ 2021年6月の鉱工業生産指数は、99.3（前月比6.2%）と2か月ぶりの上昇。

		業種・品目名	前月比	寄与度
鉱工業生産を 上昇 方向へ引っ張った3業種の中で 上昇への影響度が大きい2品目	1位の業種	自動車工業	22.6%	2.99%pt
	品目	普通乗用車	17.5%	0.89%pt
		駆動伝導・操縦装置部品	12.4%	0.27%pt
	2位の業種	生産用機械工業	8.9%	0.75%pt
	品目	半導体製造装置	14.2%	0.30%pt
		フラットパネル・ディスプレイ製造装置	72.0%	0.14%pt
3位の業種	電子部品・デバイス工業	3.9%	0.27%pt	
品目	アクティブ型液晶パネル（中・小型）	20.4%	0.05%pt	
	アクティブ型液晶パネル（大型）	13.8%	0.05%pt	
鉱工業生産を 低下 方向へ引っ張った3業種の中で 低下への影響度が大きい2品目	1位の業種	輸送機械工業（除. 自動車工業）	-7.2%	-0.14%pt
	品目	航空機用機体部品	-18.6%	-0.05%pt
		船用ディーゼル機関	-15.4%	-0.03%pt
	2位の業種	窯業・土石製品工業	-0.7%	-0.02%pt
	品目	セメント	-6.3%	-0.04%pt
		板ガラス	-8.1%	-0.01%pt
3位の業種	—	—	—	
品目				

※品目のうち、秘匿の関係で寄与度を表記できない品目は、上記表の記載から外している。
（記載から外す品目）鉄道車両 等

寄与度：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。上昇業種と低下業種の合計は、全体の動きが横ばいの場合でも季節調整の関係で両者が一致しないことがある。

2021年6月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目(全体・財別)

<全体>

		品目名	前月比	寄与度
鉱工業生産を 上昇 方向 に引っ張った3品目	1位	普通乗用車	17.5%	0.89%pt
	2位	半導体製造装置	14.2%	0.30%pt
	3位	駆動伝導・操縦装置部品	12.4%	0.27%pt
鉱工業生産を 低下 方向 に引っ張った3品目	1位	モス型半導体集積回路(メモリ)	-9.8%	-0.14%pt
	2位	リチウムイオン蓄電池	-13.7%	-0.10%pt
	3位	橋りょう	-37.6%	-0.07%pt

<財別＝用途別>

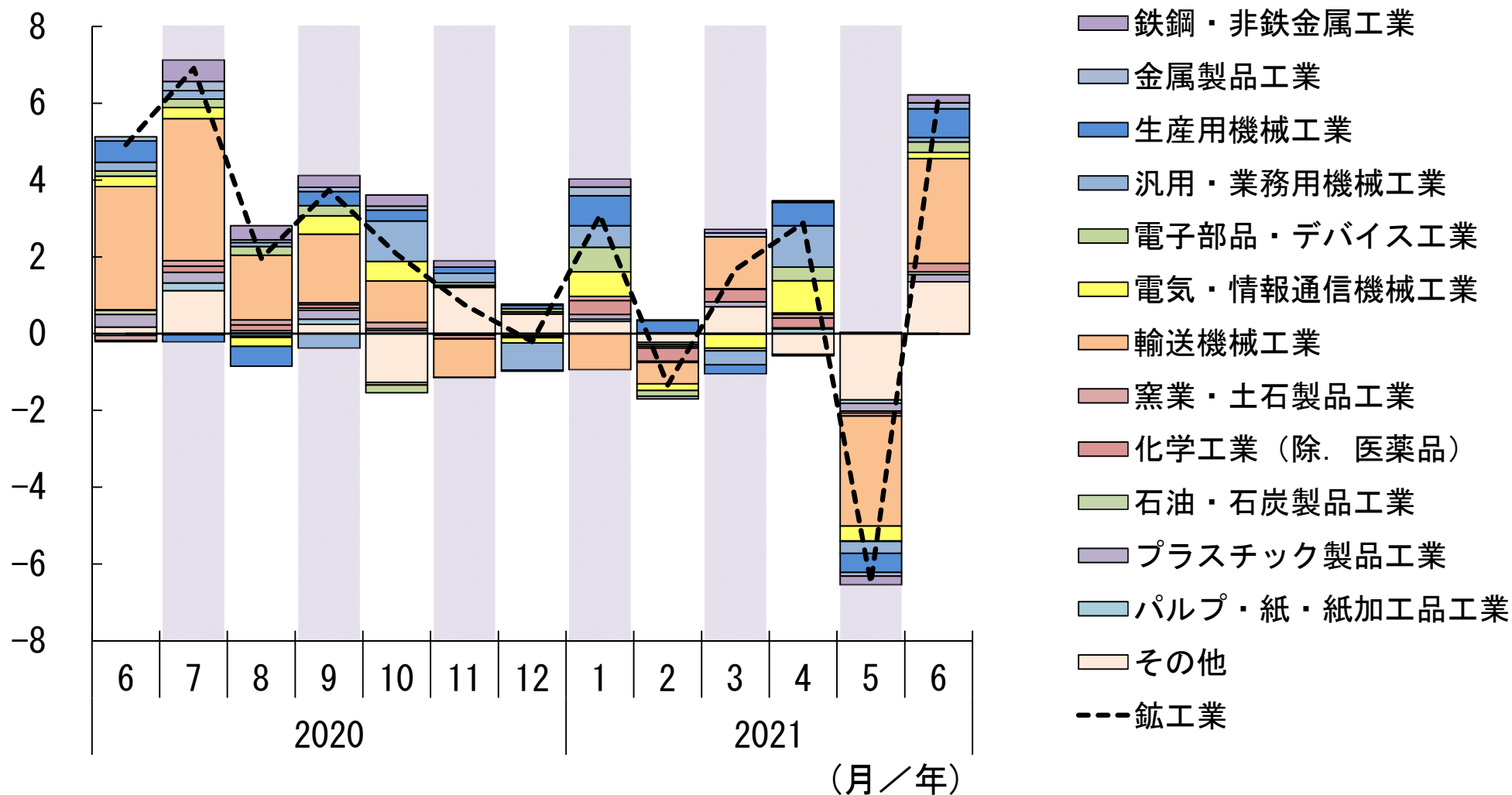
	解説	品目名	前月比	寄与度
生産財	原材料として投入される製品	生産財	5.5%	2.75%pt
		駆動伝導・操縦装置部品	12.4%	0.27%pt
		自動車用エンジン	17.8%	0.23%pt
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	耐久消費財	14.8%	1.11%pt
		普通乗用車	17.5%	0.76%pt
		小型乗用車	22.2%	0.16%pt
資本財 (除. 輸送機械)	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	資本財(除. 輸送用)	5.6%	0.83%pt
		半導体製造装置	14.2%	0.30%pt
		フラットパネル・ディスプレイ製造装置	72.0%	0.14%pt
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	非耐久消費財	2.2%	0.40%pt
		合成洗剤	9.0%	0.05%pt
		頭髮用化粧品	7.6%	0.04%pt
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	建設財	-1.3%	-0.08%pt
		橋りょう	-37.6%	-0.07%pt
		エレベータ	-12.8%	-0.06%pt

寄与度：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。上昇業種と低下業種の合計は、全体の動きが横ばいの場合でも季節調整の関係で両者が一致しないことがある。

鋳工業生産前月比 業種別の影響度合い

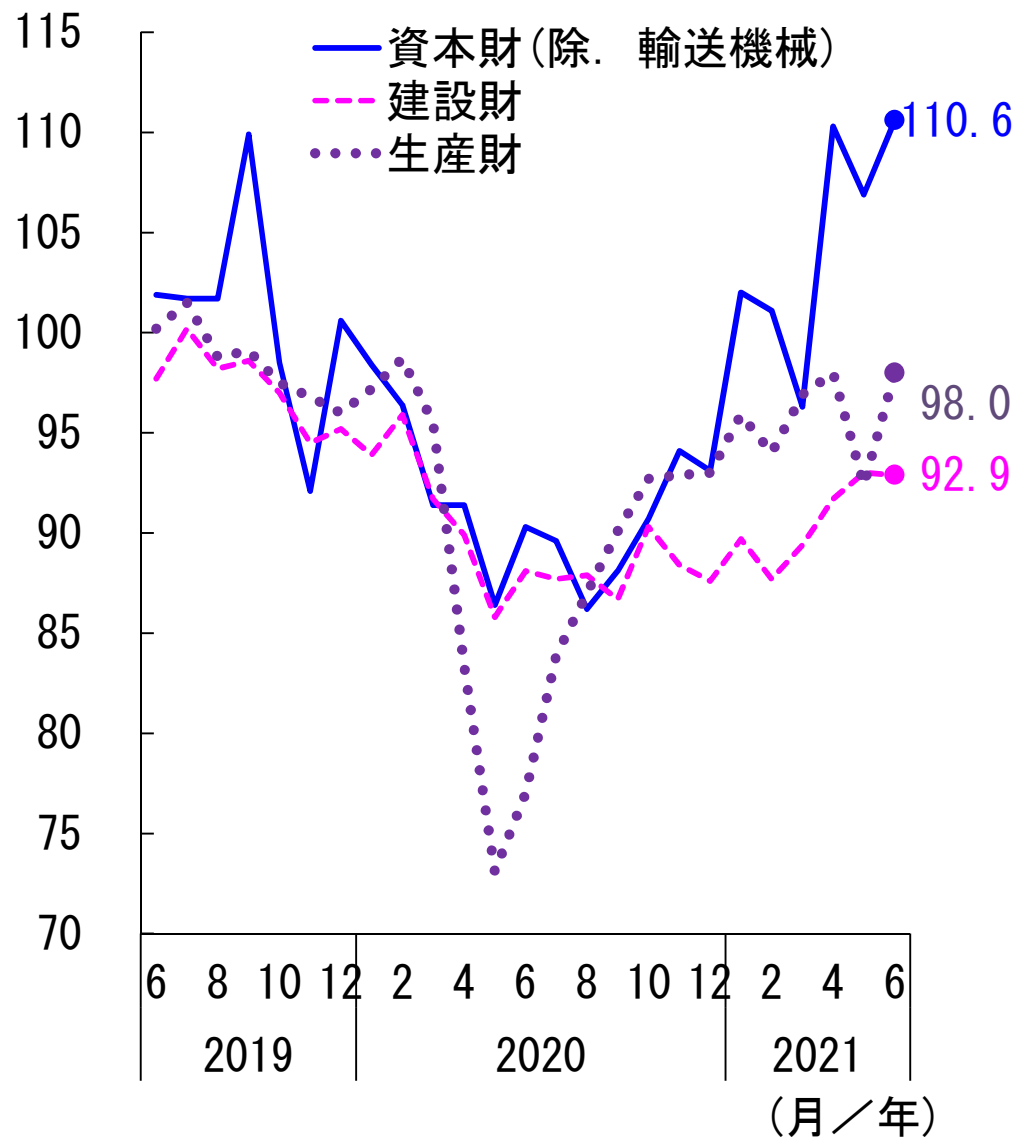
・2021年6月の生産指数は、窯業・土石製品工業が低下したものの、輸送機械工業などが上昇したため、前月比6.2%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

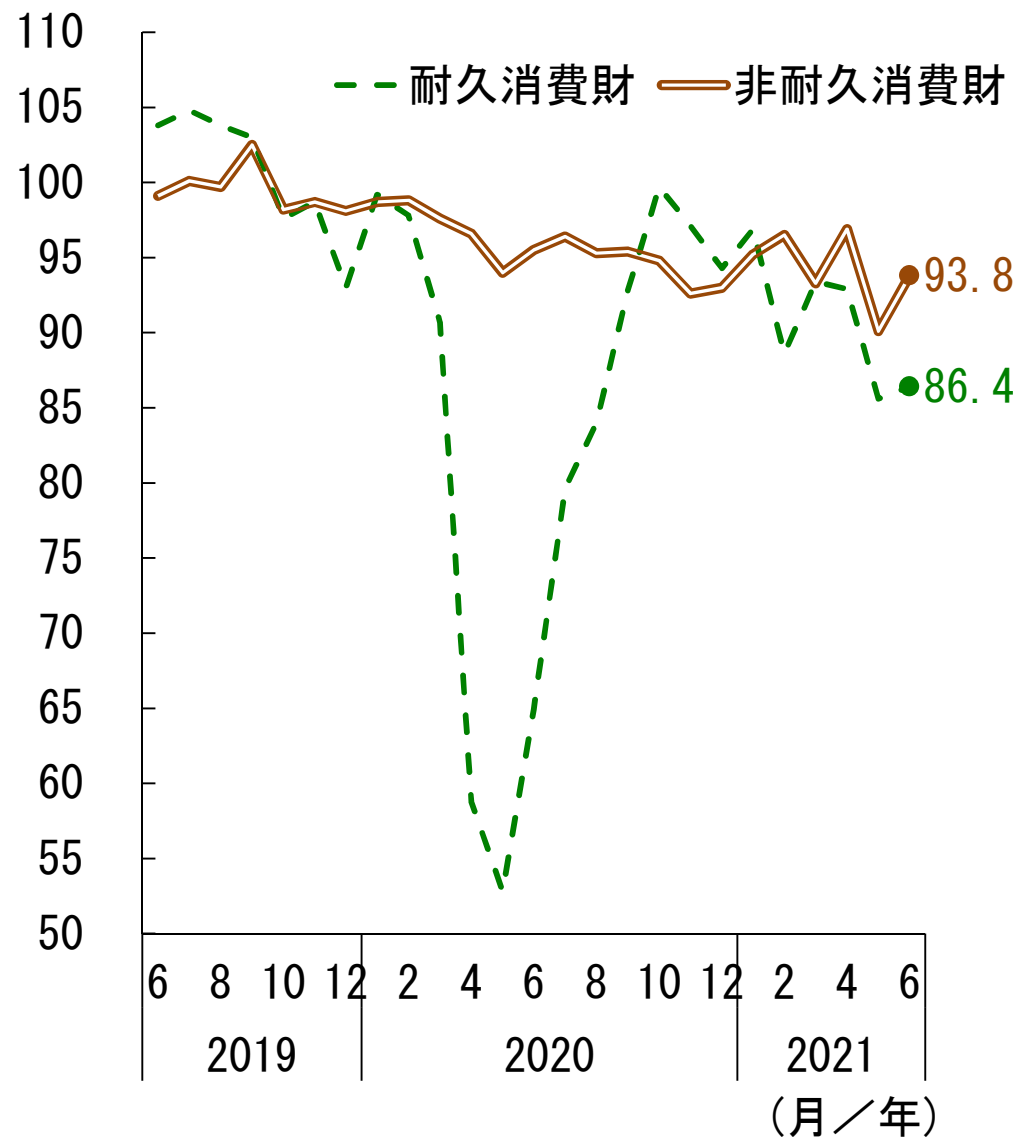


財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)

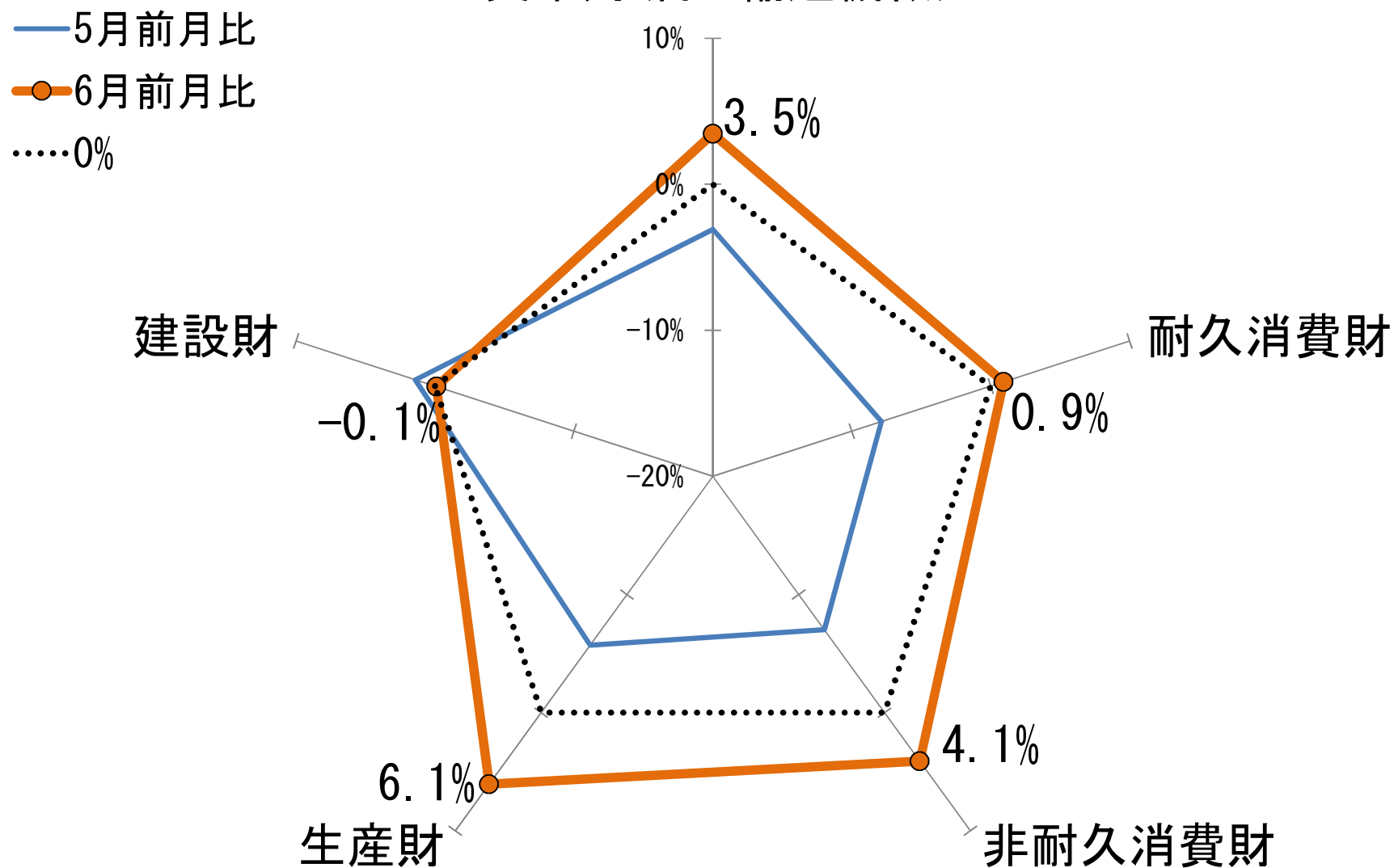


(2015年=100、季節調整済)



財別出荷指数の前月比比較（2021年5月、2021年6月）

資本財(除. 輸送機械)



2021年6月の鉱工業出荷指数を大きく動かした品目（財別）

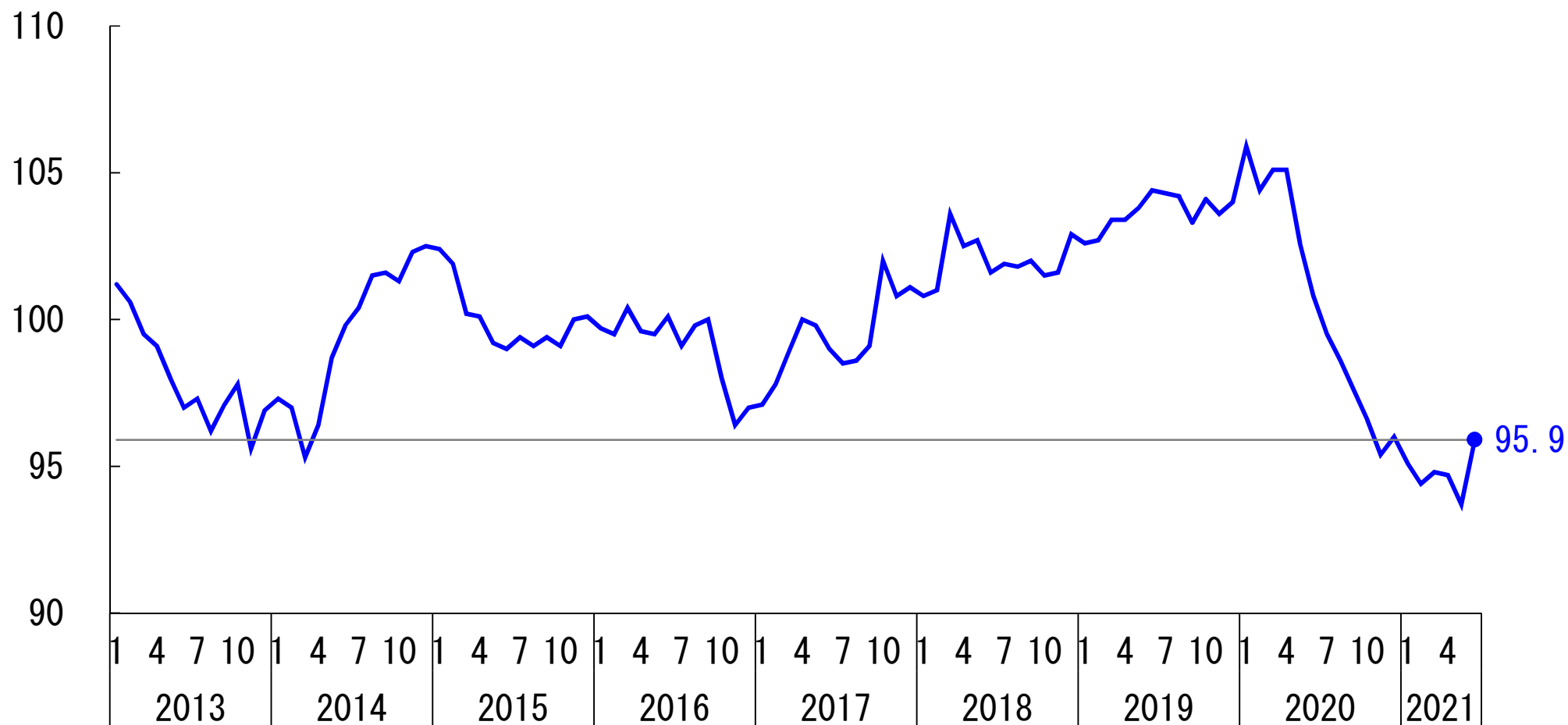
	解説	品目名	前月比	寄与度
生産財	原材料として投入される製品	生産財	6.1%	3.17%pt
		自動車用エンジン	18.0%	0.22%pt
		駆動伝導・操縦装置部品	10.1%	0.21%pt
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	非耐久消費財	4.1%	0.64%pt
		ガソリン	11.5%	0.10%pt
		乳液・化粧水類	4.8%	0.03%pt
資本財	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	資本財（除. 輸送用）	3.5%	0.46%pt
		半導体製造装置	13.9%	0.25%pt
		フラットパネル・ディスプレイ製造装置	49.9%	0.12%pt
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	耐久消費財	0.9%	0.09%pt
		普通乗用車	10.1%	0.53%pt
		小型乗用車	6.7%	0.06%pt
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	建設財	-0.1%	-0.01%pt
		橋りょう	-36.9%	-0.06%pt
		エレベータ	-12.4%	-0.03%pt

寄与度：出荷全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。上昇品目と低下品目の合計は、全体の動きが横ばいの場合でも季節調整の関係で両者が一致しないことがある。

鋳工業在庫指数の動向

・ 2021年6月の在庫指数は、95.9(前月比2.3%)と3か月ぶりの上昇。

(2015年=100、季節調整済)

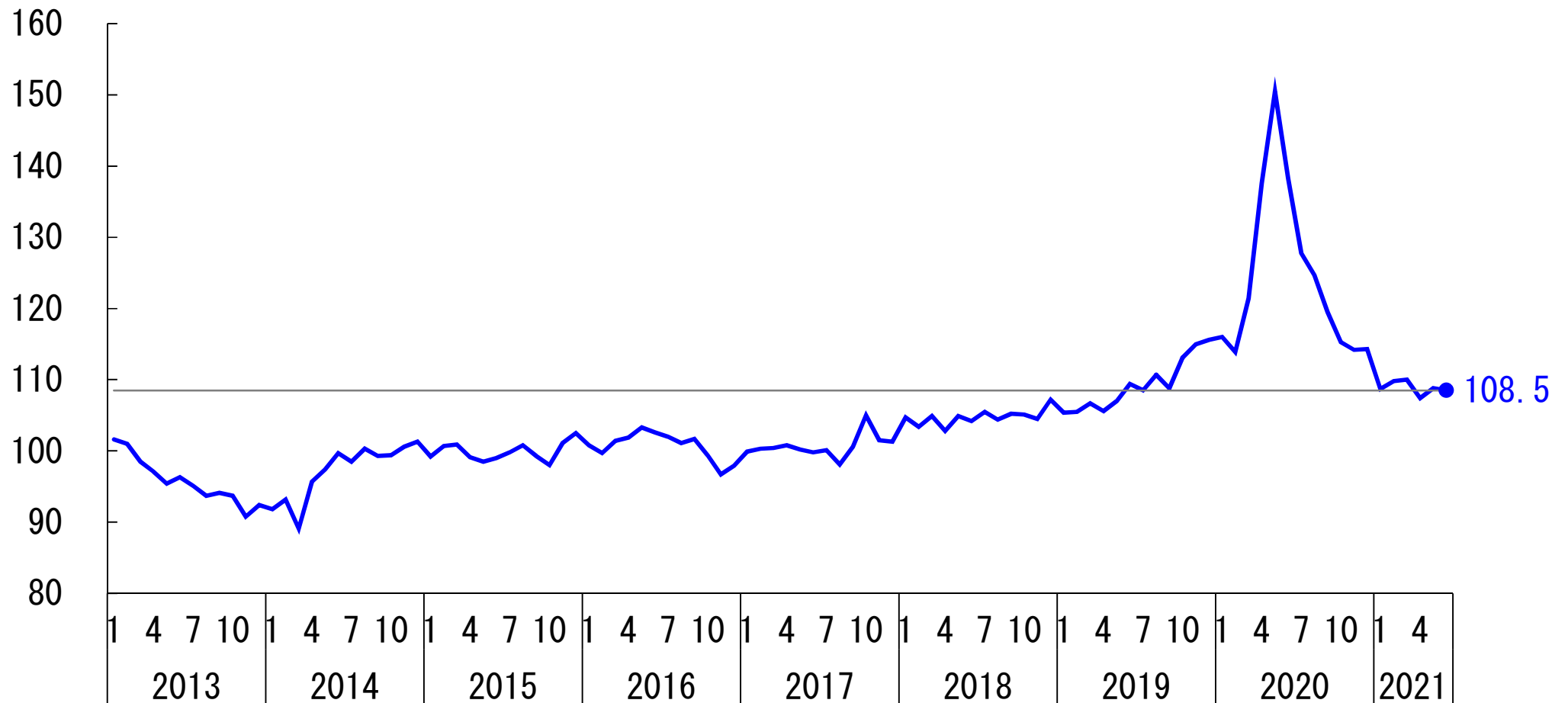


(月/年)

鉍工業在庫率指数の動向

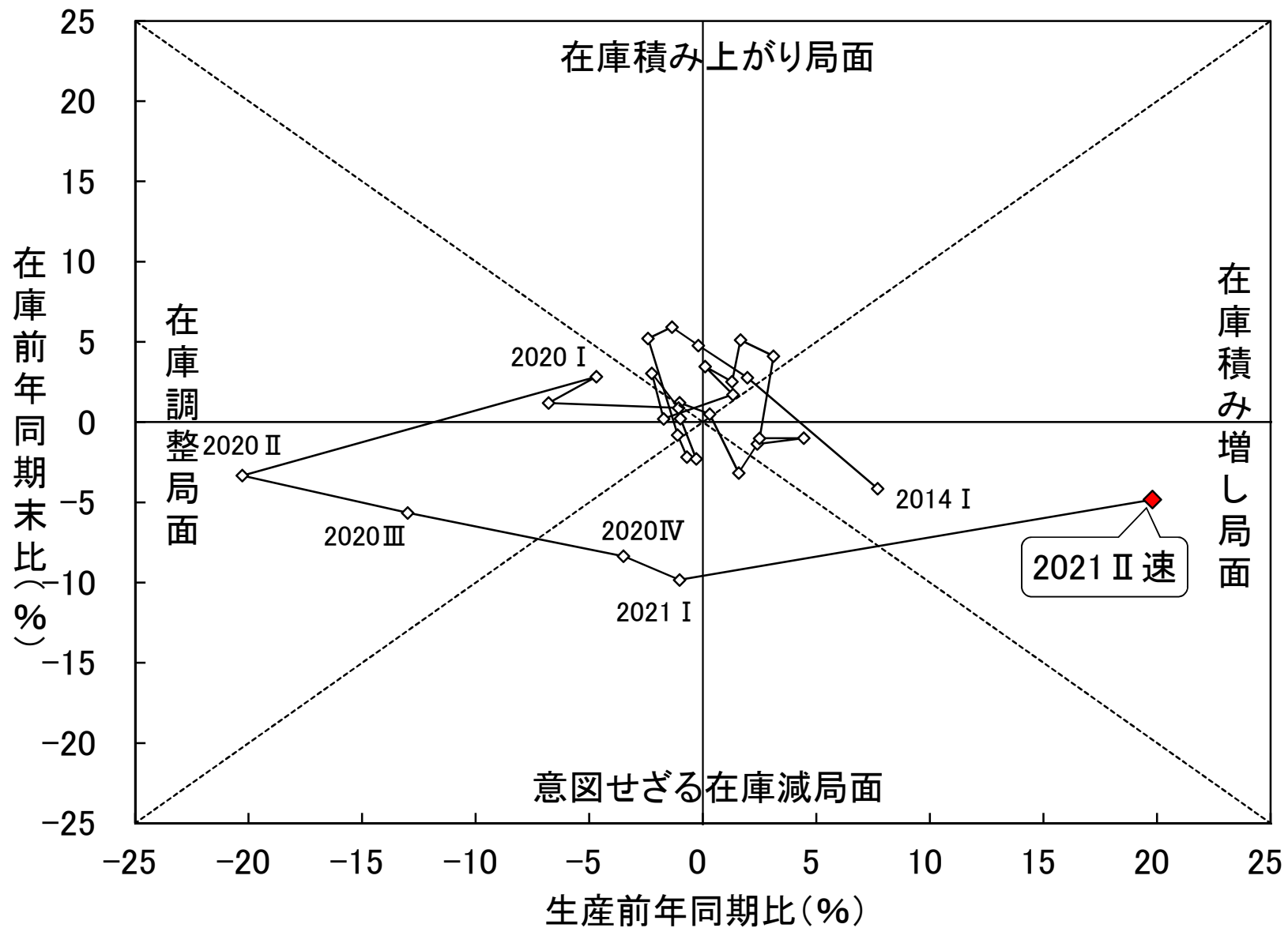
・ 2021年6月の在庫率指数は、108.5(前月比-0.3%)と2か月ぶりの低下。

(2015年=100、季節調整済)



(月／年)

鉍工業の在庫循環図



製造工業生産予測指数（季節調整済前月比（％））

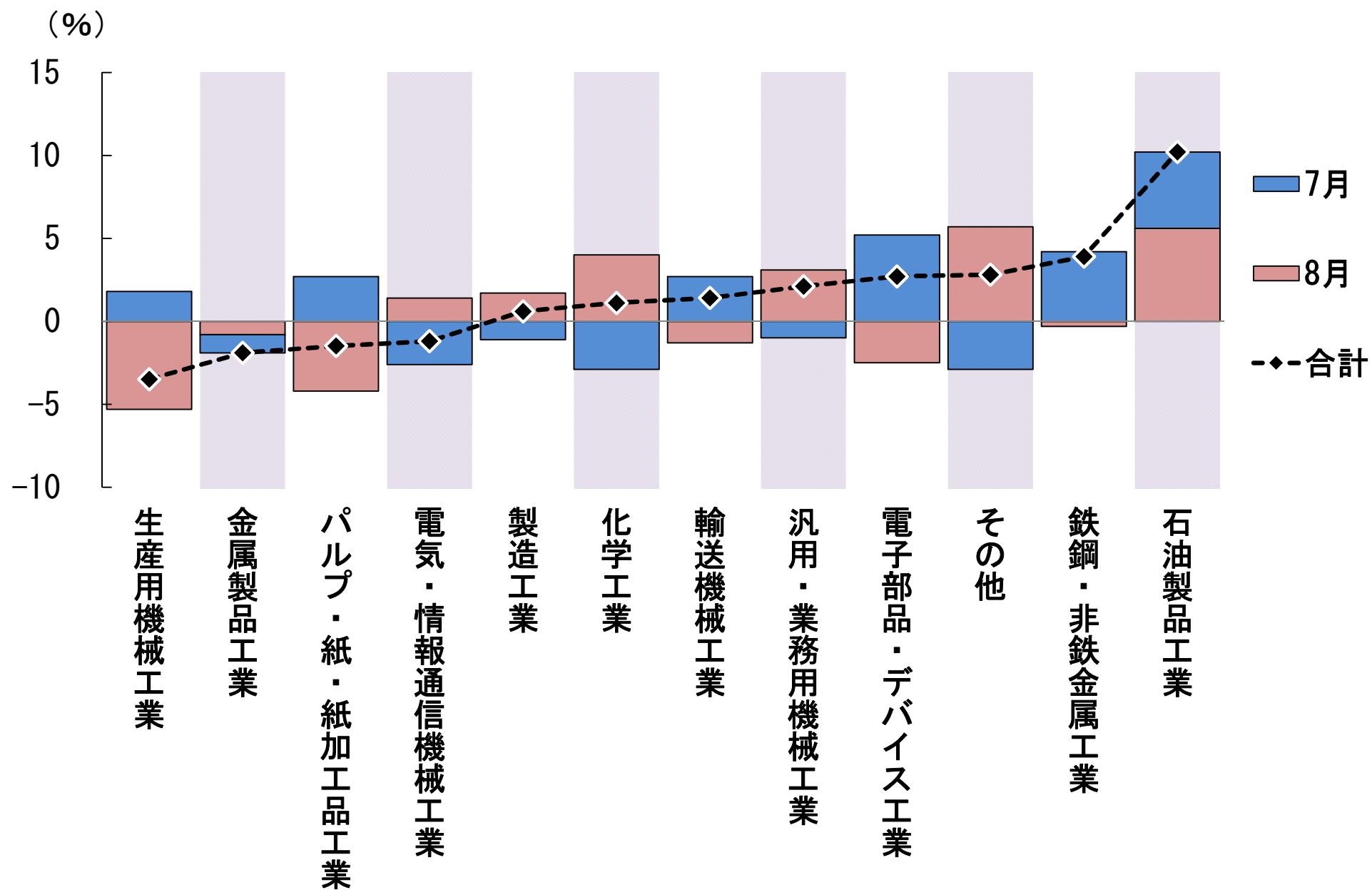
	2021年7月見込み	2021年8月見込み
2021年7月調査(今回)	-1.1	1.7
2021年6月調査(前回)	-1.4	

製造工業生産予測指数の補正值（季節調整済前月比（％））

	補正值	予測調査結果
7月前月比	-2.2 (-4.0~-0.4)	-1.1

（注）補正值欄の上段が、最も可能性の高い値（最頻値）。
最頻値とならない場合でも、過去の傾向では、（ ）の幅の中に90%の確率で収まる結果となっている。

2か月の生産予測伸び率（製造工業生産予測指数）



2021年7月生産計画の寄与順位表

上昇寄与業種	計画前月比
電子部品・デバイス工業	5.2%
輸送機械工業	2.7%
鉄鋼・非鉄金属工業	4.2%
生産用機械工業	1.8%
パルプ・紙・紙加工品工業	2.7%
石油製品工業	4.6%

低下寄与業種	計画前月比
金属製品工業	-1.1%
汎用・業務用機械工業	-1.0%
その他	-2.9%
電気・情報通信機械工業	-2.6%
化学工業	-2.9%

(注) 低下寄与業種は、一番下が最も低下寄与（影響度）が大きくなるように並んでいます。

2021年8月生産計画の寄与順位表

上昇寄与業種	計画前月比
化学工業	4.0%
その他	5.7%
汎用・業務用機械工業	3.1%
電気・情報通信機械工業	1.4%
石油製品工業	5.6%

低下寄与業種	計画前月比
鉄鋼・非鉄金属工業	-0.3%
金属製品工業	-0.8%
パルプ・紙・紙加工品工業	-4.2%
輸送機械工業	-1.3%
電子部品・デバイス工業	-2.5%
生産用機械工業	-5.3%

(注) 低下寄与業種は、一番下が最も低下寄与（影響度）が大きくなるように並んでいます。

2021年6月の鉱工業生産の基調判断

「生産は持ち直している」

基調判断の推移

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| ・2016年11月～2017年10月 | 「生産は持ち直しの動き」 |
| ・2017年11月、12月 | 「生産は持ち直している」 |
| ・2018年1月～6月 | 「生産は緩やかな持ち直し」 |
| ・2018年7月～9月 | 「生産は緩やかに持ち直しているものの、一部に弱さがみられる」 |
| ・2018年10月～12月 | 「生産は緩やかな持ち直し」 |
| ・2019年1月、2月 | 「生産は足踏みをしている」 |
| ・2019年3月 | 「生産はこのところ弱含み」 |
| ・2019年4月～7月 | 「生産は一進一退」 |
| ・2019年8月、9月 | 「生産はこのところ弱含み」 |
| ・2019年10月～12月 | 「生産は弱含み」 |
| ・2020年1月、2月 | 「生産は一進一退ながら弱含み」 |
| ・2020年3月 | 「生産は低下している」 |
| ・2020年4月、5月 | 「生産は急速に低下している」 |
| ・2020年6月 | 「生産は下げ止まり、持ち直しの動き」 |
| ・2020年7月 | 「生産は持ち直しの動き」 |
| ・2020年8月～ | 「生産は持ち直している」 |

2021年4～6月期(速報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

四半期	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	97.6	95.4	95.9	108.2
前期比	1.0%	0.5%	1.2%	-1.2%
指数水準	2020 I 98.0以来 I 2018IV 105.0 II 2017IV 104.4 III 2018 II 104.3	2020 I 96.8以来 I 2014 I 104.5 II 2018 II 103.6 III 2018IV 103.4	2020IV 96.0以来 I 2020 I 105.1 II 2019 II 104.4 III 2019IV 104.0	2019 II 107.3以来 ①2014 I 91.4 ②2013IV 92.3 ③2013III 94.3
前期比の動き	4期連続+ (2020III～当期)	4期連続+ (2020III～当期)	5期ぶり+ (2020 I 以来)	4期連続- (2020III～当期)
前期比幅	2021 I 2.9%以来 I 2020III 9.0% II 2020IV 5.7% III 2021 I 2.9%	2021 I 2.0%以来 I 2020III 9.2% II 2020IV 5.9% III 2013 II, 2021 I 2.0%	2018 I 2.5%以来 I 2014 II 4.7% II 2018 I 2.5% III 2017 I, IV 2.0%	2021 I -4.5%以来 ①2020III -12.7% ②2020IV -7.6% ③2021 I -4.5%
前年同期比(原指数)	19.8%(95.6)	18.7%(92.7)	-4.8%(96.6)	-24.0%(111.0)
前年同期比の動き	10期ぶり+ (2018IV以来)	10期ぶり+ (2018IV以来)	5期連続- (2020 II～当期)	3期連続- (2020IV～当期)
前年同期比幅	2015年基準最高水準 I 2021 II 19.8% II 2014 I 7.7% III 2017 II 4.4%	2015年基準最高水準 I 2021 II 18.7% II 2014 I 6.8% III 2017 II 3.8%	2021 I -9.8%以来 ①2021 I -9.8% ②2020IV -8.4% ③2020III -5.7%	2015年基準最低水準 ①2021 II -24.0% ②2014 I -9.2% ③2021 I -6.4%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

鋳工業生産指数前期比 業種別の影響度合い

・ 2021年4-6月期の生産指数は、輸送機械工業などが低下したものの、汎用・業務用機械工業などが上昇したため、前期比1.0%の上昇。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)

